

記入例

委任状

法人の場合は、住所欄は住所は主たる事務所の所在地、氏名欄は法人の名称及び代表者氏名を記入。

(代理人)

(担当者) ※代理人が法人の場合のみ記入

住所 別府市大字〇〇字〇〇10-2

住所

氏名 別府 太郎 (印)

氏名 (印)

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

電話番号

私は、上記の者を代理人と定め、次の事項を委任します。

下記土地の農地法第 3・4・5 条に基づく許可申請(届出)及び許可書(受理通知書)の受領。

書ききれない場合は、「別紙に記載のとおり」と記入し、別紙2を添付(下に重ねて左端中央をホチキス留め)する。

土地の表示

所在

別府市 大字〇〇字△△50-1

地目

田

地籍

200

m<sup>2</sup>

大字〇〇字△△50-2

田

300

農業委員会が証明する 証明の申請及び証明書の受領。

申請する通数 通。

(あて先) 別府市農業委員会会長

令和 年 月 日

(委任者)

住民票の住所 別府市大字〇〇字〇〇10-2

氏名 別府 花子 (印)

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※氏名は全て自署又は記名押印してください。

<事務局使用欄> 下記の書類で、窓口来庁者の本人確認を行った。

1種類で可: 運転免許証・行政書士証票(補助者証)その他の資格者証・その他( )

2種類必要: 健康(介護)保険被保険者証・その他( )

※(代理人が法人の場合)下記の書類で、窓口来庁者と法人との関係を確認した。

【 法人名の記載された社員証・健康保険被保険者証・その他( )】

## 1 本人確認の具体的な証明の例

※「氏名及び住所」が確認できるものであることが前提です。

1枚の提示で足りるもの(例)	2枚以上の提示が必要なもの(例)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○運転免許証</li> <li>○下記の資格者証(補助者の場合は、補助者証)で写真付きのもの (写真が無い場合、別のもう1種類の提示が必要) <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政書士証</li> <li>・土地家屋調査士会員証</li> <li>・司法書士証</li> <li>・弁護士証</li> </ul> </li> <li>○マイナンバーカード (注)農地法に係る手続きでは、個人番号を控えたり、複写したりすることはありません。</li> <li>○旅券(パスポート)</li> <li>○国又は地方公共団体の機関が発行した身分証明書</li> <li>○海技免状</li> <li>○小型船舶操縦免許証</li> <li>○電気工事士免状</li> <li>○宅地建物取引士証</li> <li>○教習資格認定証</li> <li>○船員手帳</li> <li>○戦傷病者手帳</li> <li>○身体障害者手帳</li> <li>○療育手帳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真の貼付のない住民基本台帳カード</li> <li>○国民健康保険、健康保険、船員保険、又は介護保険の被保険者証</li> <li>○共済組合員証</li> <li>○国民年金手帳</li> <li>○国民年金、厚生年金保険又は船員保険の年金証書</li> <li>○共済年金又は恩給の証書</li> </ul> <p>※学生証、法人が発行した身分証明書で写真付きのもの</p> <p>※国又は地方公共団体が発行した資格証明書のうち写真付きのもの (左記に掲げる書類を除く)</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p>「※」の書類のみが2枚以上あっても確認できませんのでご注意ください。</p>

など

## 2 代理人が法人の場合

代理人が法人である場合、来庁者の本人確認に加え、下記の書類もご提示をお願いします。

来庁者と法人との関係を確認できる書類

(例:法人名の記載された社員証や健康保険被保険者証 等)